

講義録レポート

講義録コード

04-62-2-103-01

講 座	基本情報技術者	科目①	講義編
目標年	2016年10月合格目標	科目②	基本講義 ストラテジ・マネジメント
コース	総合本科生 本科生 午前マスターコース	回 数	1 回
用 途	個別DVD ・ テープレクチャー ・ 集合ビデオ WEB ・ DVD通信 ・ DL通信 ・ VTR通信 ・ 資料通信		

講師名	藤澤 先生	講義録枚数	10 枚	※レポート 含まず
		補助レジュメ枚数	1 枚	サイズ (B5)
		その他	1 枚	

講義構成	講義1 (55分) → 休憩 (5分) → 講義2 (52分) → 休憩 (5分) → 講義3 (43分)
使用教材	試験対策テキストⅢ P. 2～P. 44
配布教材	
備考	※補助レジュメは、講義録の最後に添付してあります。 【教材配付のタイミングについて】 Web/DVD通信生：日程表もしくは受講ガイド記載の日程で送付となります。

T A C 情報処理講座

情報処理 講義録	コース 講義等	基本情報	科目 基本講義ストラテ ジ・マネジメント	回数 1
----------	------------	------	----------------------------	---------

配布物	★テスト類 : []	講師 藤澤 先生
	★その他の配布物1 : []	
	★その他の配布物2 : []	

黒板内容

テキストⅢ

P.2 P2 プロジェクトマネジメント

プロジェクトとは? 有期性 ... 期間をもつ
独自性 ... 同一の繰返し
ではない

プロジェクトマネージャ ... やりくりする

ステークホルダ ... 利害関係者

PMBOK ... ノウハウ集

「スコープ」... 作業や成果物の範囲

P.8 P8. 統合マネジメント ... 全体の調整

立上げ時は プロジェクト憲章 を定める

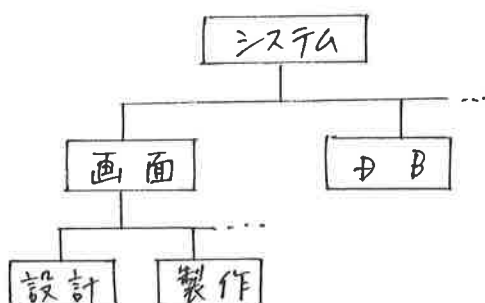
中身 ↓ 正式に承認する
↓
目的、要求事項、全体スケジュールなど

情報処理 講義録	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
----------	------	----	------------------	----	---

配布物	★テスト類 : [] ★その他の配布物1 : [] ★その他の配布物2 : []	講師	藤澤 先生
-----	---	----	-------

黒板内容

P.12 P12 ~ スコープマネジメント
WBS (作業分解図)



作業や成果物を
トップダウンで
階層化

P.14 P14 ~ タイムマネジメント

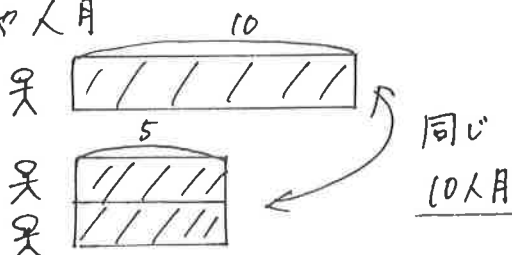
・作業量と所要時間

$$\text{仕事量} = \text{人数} \times \text{時間} \quad (\text{日や月})$$

単位: 人日や人月

1人で10ヶ月

2人で5ヶ月



情報処理	講義録	コース講義等	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
------	-----	--------	------	----	------------------	----	---

配布物	★テスト類 : []	★その他の配布物1 : []	★その他の配布物2 : []	講師	藤澤 先生
-----	-------------	-----------------	-----------------	----	-------

黒板内容

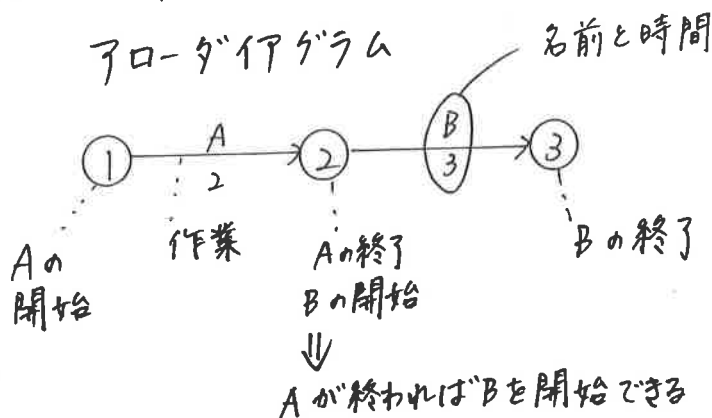
X 人月の仕事を Y 人ですると、 $X \div Y$ 月かかる
 Z 人で Z ヶ月で → $X \div Z$ 人必要
 終わらせる

・割り切れなければ「切上げ」 10 人月を 3 人で
 $\rightarrow 10 \div 3 = 3.33... \Rightarrow \textcircled{4}$

・効率率(生産性) ... 「何人前か?」

(実績) 5 人で 2 ヶ月で 5 人月分 $\leftrightarrow$ 本来なら $5 \times 2 = 10$ 人月
 $5 \div 10 = 0.5$ 人前!

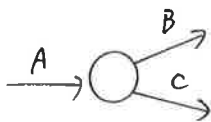
P.16 P16 ~ PERT



情報処理	講義録	コース講義等	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
------	-----	--------	------	----	------------------	----	---

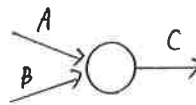
配布物	★テスト類 : []	★その他の配布物1 : []	★その他の配布物2 : []	講師	藤澤	先生
-----	-------------	-----------------	-----------------	----	----	----

黒板内容

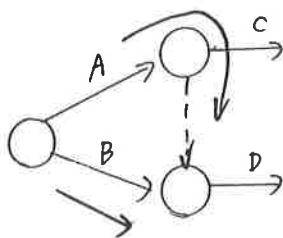


Aが終われば
B, Cを開始可

タミ --- 時間ゼロ



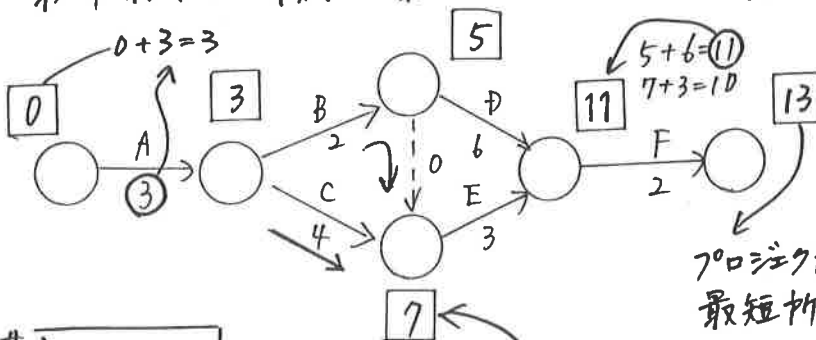
AとBが両方終わらないと
Cを開始できない



Aが終わればOK

A, B両方!

最早結合点時刻 - 最も早く次の作業を開始できるタイミング



プロジェクトの
最短所要

基本:
開始点の時刻
+ 作業時間

2通り { $5+0=5$
 $3+4=7$ } 大きい方!

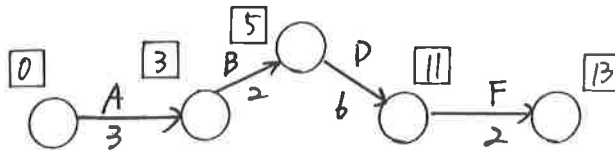
情報処理	講義録	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
------	-----	------	----	------------------	----	---

配布物	★テスト類 : []	講師	藤澤 先生
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		

黒板内容

クリティカルパス ... その作業の遅れが
全体の遅れに直結

最早 を決めたときの流れをたどる!



全体を短縮したい → まずクリティカルパスを
優先して短縮

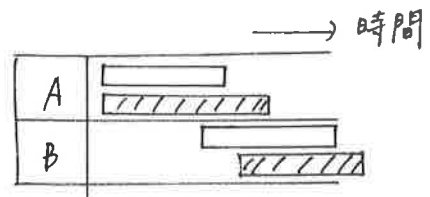
P.19 P.19 ~ ・ガントチャート

・開始・終了がすぐ
分かる

・予定と実績を対比

・マイルストーン (マイルストン)

... 重要な節目



情報処理 講義録	コース講義等	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
----------	--------	------	----	------------------	----	---

配布物	★テスト類 : []	講師	藤澤 先生
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		

黒板内容

P.21 p21~ コストマネジメント

見積り技法 ... 重要なのは
ファンクションポイント法 (FP法)

機能の数と複雑さ をもとに規模を
見つめる

画面や
ファイル

ファンクションポイントの計算 ... 重みづけして合計
(FP)

機能	個数	重み
外部入力	2	4
外部出力	3	5
⋮	⋮	⋮

$$\begin{aligned} \dots 2 \times 4 &= 8 \\ \dots 3 \times 5 &= 15 \\ &\vdots \end{aligned}$$

合計

× 補正
係数

FP

情報処理	講義録	コース 講義等	基本情報	科目 基本講義ストラ ジ・マネジメント	回数 1
------	-----	------------	------	---------------------------	---------

配布物	★テスト類 : []	講師 藤澤 先生
	★その他の配布物1 : []	
	★その他の配布物2 : []	

黒板内容

P.24 p24 アンドバリュー法 (EVM)

計画(予定) ... PV ← 比ベて
実績 ... EV ← スケジュール
実コスト ... AC ← 比ベて
予算

) を評価

P.26 p26 品質特性のキーワード

①機能, 適切な結果 ②効 資源の量
③信 維持, 回復 ③保 修正, 是正
④使 理解, 習得 ④移 他の環境, 別のコンヒュータ

P.33 p33 ~ リスクマネジメント

識別 → 分析・評価 → 対応計画
(洗い出し, 特定)

①例) デルファイ法

識者にアンケート
くり返り収束

優先度の設定

発生確率 × 影響度
(被害額)

情報処理 講義録	コース・講義等	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
----------	---------	------	----	------------------	----	---

配布物	★テスト類： [] ★その他の配布物1： [] ★その他の配布物2： []	講師	藤澤 先生
-----	--	----	-------

黒 板 内 容

リスク対応

リスク回避：要因を除去

(例) 撤退，全く別の代替案

転嫁：負担を他者へ移す

(移転) (例) 保険

軽減：工夫して確率や被害を小さく

(低減) (例) チェックの強化

受容：特に対策しない

(保有) (例) コンティンジェンシー予備

補助
レジュメ

補助レジュメ

Q1 $6人 \times 10日 = 60人日$

$1 \sim 3日 \quad 4人 \times 3日 = 12人日$

$4日目 \sim \quad 8人 \times \text{○}日 = 48人日$

$48 \div 8 = 6日$

$1-9日 \quad 3 + 6 = 9日$

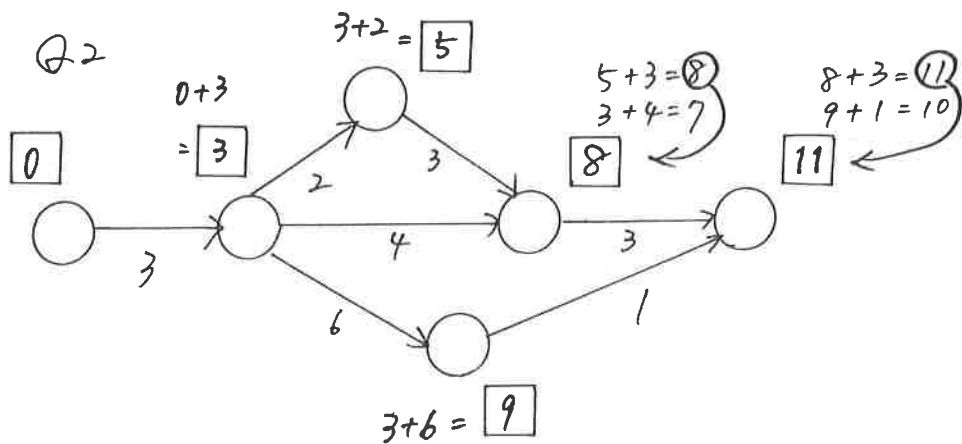
残りは

$60 - 12 = 48$

情報処理 講義録	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
----------	------	----	------------------	----	---

配布物	★テスト類 : [] ★その他の配布物1 : [] ★その他の配布物2 : []	講師	藤澤 先生
-----	---	----	-------

黒板内容



Q3 ファンクションポイント
⇒ 機能の数と複雑さ

Q4

回避	×	保険
転嫁	×	消火
軽減	×	撤退
受容	—	予備費

情報処理	講義録	コース・講義等	基本情報	科目	基本講義ストラテジ・マネジメント	回数	1
------	-----	---------	------	----	------------------	----	---

配布物	★テスト類 : []	講師	藤澤 先生
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		

黒板内容

テキスト

P.40

P.40 サービスマネジメント

IT サービス… システム運用など

SLA … 顧客と提供側で交わす
サービスの水準(レベル)に関する合意

ITIL … ベストプラクティス集(お手本)
(グッド)



規格 < ISO/IEC 20000
JIS Q 20000

基本情報技術者 基本講義 ストラテジ・マネジメント第1回 補助レジュメ

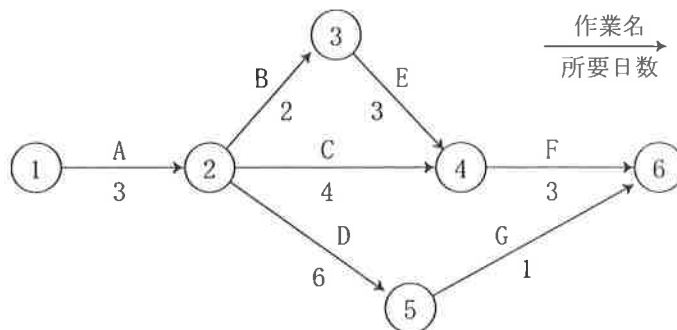
【確認問題】

Q1.

6人で作業すると10日かかる仕事を、最初の3日間は4人で作業し、4日目以降は8人で作業する。この仕事がすべて終わるのに、全部で何日かかる？

Q2.

次のアローダイアグラムで示すプロジェクトの最短所要日数は？



Q3.

ファンクションポイント法の特徴を表しているものは？

- ア プログラムの行数をもとにソフトウェアの規模を算出する。
- イ 帳票や画面など、機能の数と複雑さに基づいてソフトウェアの規模を算出する。
- ウ 担当者の過去の経験に基づいてソフトウェアの規模を算出する。

Q4.

リスク対策を四つに分類するとき、それぞれに該当する手法と線で結ぼう。

(対策)

(手法)

- | | | | |
|-------|---|---|-----------------|
| リスク回避 | ・ | ・ | 損害保険に加入する |
| リスク転嫁 | ・ | ・ | 火災に備えて消火装置を設置する |
| リスク軽減 | ・ | ・ | 事業から撤退する |
| リスク受容 | ・ | ・ | 特に対策せず、予備費を設ける |

基本情報技術者2016年10月合格目標 総合本科生/本科生/午前マスターコース 講義日程表 (Web・DVD通信生用)

★講座内容の進捗については、進度により変更が生じることもございます。予めご了承下さい。

★総合本科生、本科生の方は、合わせて午後の講義日程表(午後講義1回目の講義録に添付予定)もご確認ください。

	総合 本科生	本科生	午前 マスター	内容	Web通信講座 配信開始日	DVD通信講座 DVD送付日	分 野		使用テキスト
基本講義 / 午前演習 / 1UP講義	■	■	■	基本講義 ストマネ①	4/4(月)～	4/14(木)	Part 1 Part 2	プロジェクトマネジメント サービスマネジメント	試験対策テキストⅢ 【マネジメントと戦略編】
	■	■	■	基本講義 ストマネ②	4/10(日)～		Part 2 Part 3	サービスマネジメント システム戦略	
	■	■	■	基本講義 ストマネ③	4/17(日)～		Part 3 Part 4	システム戦略 経営戦略	
	■	■	■	基本講義 ストマネ④	4/24(日)～	4/28(木)	Part 5 Part 6	企業活動 法務	
	■	■	■	午前演習 ストマネ	4/24(日)～		マネジメント系/ストラテジ系		演習レジュメ(午前共通)
	■	■	■	基本講義 テクノ①	5/3(火)～		Part 1	基礎理論	試験対策テキストⅠ 【ベーステクノロジー編】
	■	—	—	1-UP講義 ストマネ	5/3(火)～	5/19(木)	マネジメント系/ストラテジ系		試験対策テキストⅢ 【マネジメントと戦略編】
	■	■	■	基本講義 テクノ②	5/12(木)～		Part 1 Part 2	基礎理論 アルゴリズムとプログラミング	試験対策テキストⅠ 【ベーステクノロジー編】
	■	■	■	基本講義 テクノ③	5/12(木)～		Part 2 Part 3	アルゴリズムとプログラミング コンピュータ構成要素	
	■	■	■	基本講義 テクノ④	5/15(日)～		Part 3 Part 4	コンピュータ構成要素 システム構成要素	
	■	■	■	基本講義 テクノ⑤	5/15(日)～		Part 4 Part 5	システム構成要素 ソフトウェア	
	■	■	■	基本講義 テクノ⑥	5/22(日)～	6/9(木)	Part 5 Part 6	ソフトウェア ハードウェア	試験対策テキストⅠ 【ベーステクノロジー編】
	■	■	■	午前演習 テクノ①	5/22(日)～		基礎理論/アルゴリズムとプログラミング コンピュータ・システム構成要素 ハードウェア/ソフトウェア		演習レジュメ(午前共通)
	■	—	—	1-UP講義 テクノ①	5/29(日)～		基礎理論/アルゴリズムとプログラミング コンピュータ・システム構成要素 ハードウェア/ソフトウェア		試験対策テキストⅠ 【ベーステクノロジー編】
	■	■	■	基本講義 テクノ⑦	5/29(日)～		Part 1 Part 2	ヒューマンインタフェースと マルチメディア データベース	試験対策テキストⅡ 【システムの利用と開発編】
	■	■	■	基本講義 テクノ⑧	6/5(日)～		Part 2 Part 3	データベース ネットワーク	
	■	■	■	基本講義 テクノ⑨	6/5(日)～		Part 3	ネットワーク	
	■	■	■	基本講義 テクノ⑩	6/13(月)～	6/23(木)	Part 4	セキュリティ	試験対策テキストⅡ 【システムの利用と開発編】
	■	■	■	基本講義 テクノ⑪	6/19(日)～		Part 5 Part 6	システム開発技術 ソフトウェア開発管理技術	
	■	■	■	午前演習 テクノ②	6/26(日)～	7/7(木)	データベース・ネットワーク・セキュリティ・ システム開発技術・ソフトウェア開発管理技術		演習レジュメ(午前共通)
	■	—	—	1-UP講義 テクノ②	7/3(日)～		データベース・ネットワーク・セキュリティ・ システム開発技術・ソフトウェア開発管理技術		試験対策テキストⅡ 【システムの利用と開発編】
	■	■	■	午前総合 演習	9/4(日)～	9/8(木)	総合テスト		午前総合演習 問題/解説